

5月27日（日）に、東国分中学校で第13回国分川調節池を育む会を開催しました。

今回の育む会では、国分川調節池整備工事の進捗状況、今後の上部活用事業の予定をご説明した後、東国分中学校4階から調節池全体を見渡しました。また、千葉大学大学院園芸学研究科の近江先生より、市民参加による公園管理の事例と留意事項をご講話いただきました。

毎回、『育む会』で行われた内容等については当会報でお知らせします。

## 1. 調節池整備工事及び上部活用事業について

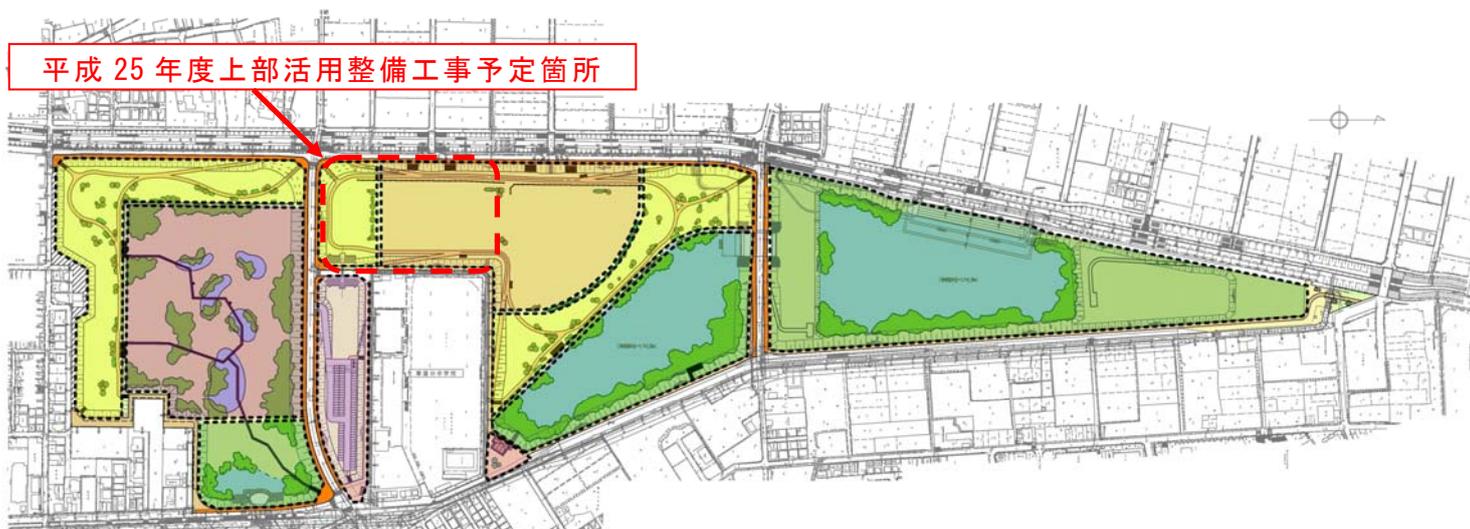
### (1) 調節池整備工事（真間川改修事務所）

今年度で掘削工事が概ね終了し、平成26年度までに付帯工事（道路整備、柵の設置等）が終了する予定です。

### (2) 上部活用事業（市川市）

今年度、多目的利用ゾーンの一部と散策・休息ゾーンの一部（下図赤枠、赤字）の実施設計を行い、平成25年度に上部活用の整備工事に入っていく予定です。

#### 平成25年度上部活用整備工事予定箇所



## 2. 東国分中学校からの調節池見学について

これまでも何度か東国分中学校から調節池全体を見ていただいておりますが、調節池の掘削工事が進んでいること、また今後、上部活用事業の運営・管理を検討していくため、あらためて調節池全体を会員の方々にご確認いただきました。図面で見るとそこまで大きく感じないのですが、実際に上から見てみると、広大なスペースというのがお分かりいただけたかと思います。



東国分中学校4階より中池方向

### 3. 千葉大学近江先生のご講話

千葉大学大学院園芸学研究科の近江慶光先生にお越しいただき、「地域としての取り組み（市民参加による公園管理）」についてご講話いただきました。近江先生からは、他の公園の市民参加による管理事例をご紹介いただきながら、市民参加による公園管理についての留意事項をお話しいただきました。

近江先生からの市民参加による公園管理についての主な留意事項は以下のとおりです。

- ☆楽しいことと・・・大変なことのバランス。
- ☆みんなで「よく知る」ことが大切。
- ☆みんなで少しずつ（役割分担）
- ☆一人だけが詳しいと、その人に様々な負担がかかり、継続しない。みんなで「環境」をよく知り、理解し、そして考えて行動しましょう。
- ☆若い人にも加わってもらい、みんなで楽しく。
- ☆地域で管理すれば、公園を汚す人はいなくなる。



近江先生によるご講話の様子

### 4. 質疑応答

最後に質疑応答を行いました。会員の皆様からいただいた主なご意見と回答は以下のとおりです。

Q) 国分川沿いの歩道に樹木を植栽することは出来ないか？

A) 植栽スペースや堤防への影響を考えると難しいが、中池と下池の間の道路には植栽出来るよう検討している。

Q) 実施設計に対して意見を述べることは出来るのか？

A) 次回の育む会で実施設計の案を提示し、ご意見をいただく。修正があれば、その次の育む会までに修正する。

Q) 自然ふれあいゾーンに水の流れを作りたいので、下池の湧水の状況を知りたい。

A) 掘削工事が終了しておらず、現在の下池は水が溜まっている状況。掘削が終了し、水が流れた段階で湧水状況を確認し、みなさんのご意見を聞きながら利用方法を検討していきたい。

今回の育む会では、会員の皆様に現在の状況や今後の予定をご確認いただき、調節池全体を見ることであらためてイメージを膨らませていただけたと思います。また、近江先生のご講話により、今後検討していく際の留意点も認識していただけたと思います。今後の育む会では具体的に運営・管理についての検討に入っていきますので、今回ご説明しましたことを今後の検討に活かしていただければ幸いです。

第14回『育む会』については秋頃の開催を予定しております。日時や場所が正式に決まり次第、会員の皆様に御連絡申し上げます。

「国分川調節池を育む会」は、現在千葉県が事業を進めている国分川調節池の上部利用について、市民の皆様と行政が協働で検討・実行することを目的として設置されました。

※ご連絡先

国分川調節池を育む会事務局（市川市水と緑の部 みどり整備課）  
〒272-0021 市川市八幡4丁目2番1号（八幡分庁舎）  
市川市ホームページもご覧下さい！  
「国分川調節池を育む会」で検索して下さい。

国分川調節池を育む会

検索